



校種別で行う研修の第7回は、人権教育、特別活動（学級活動の充実）、授業実践研修に向けた事前研究①の講義・演習を行いました。「人権教育」では、日常の教育活動の全てが人権教育の場であり、学校において指導者の人権意識が児童生徒にとっての重要な学習環境であることを学びました。「特別活動（学級活動の充実）」では、係活動を例に課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図るためにどのような手立てや工夫をすることができるのか考えることで、特別活動を通して育む資質・能力についての理解が深まりました。「授業実践研修に向けた事前研究①」の演習では、小学校では算数科の内容で、中学校では各教科の内容で、めざす子どもの姿をイメージしたり、それを引き出すための学習活動や手立てについて考えたりしました。

## 小・中学校

### 【人権教育】

#### ○研修に向けて

- ▶ 人権参観・懇談の際に、自分に基礎的な知識が足りていないことを実感しました。普段の生活においても自分が人権教育をしているという実感がなく、どの場面で、どのような目的で行うべきなのかまだ分かっていないところがあるので、勉強したいです。
- ▶ 人権は人を育てる上で一番大切にしたいことなので、どのように子どもの人権を尊重し、またお互いに認め合える仲間づくりができるのかを学びたいです。また、多様な社会になっている今、多様な考え方や価値観があり、どのように子どもに教育を行っていけばよいのか不安に思っています。
- ▶ 昨今の世の中において様々な人権問題が取り上げられており、学校では人権について子ども達に伝えていますが、常に不安を抱えながら授業をしています。何をどう伝えるべきなのか、子ども達に何を考えさせてどのような心を育むべきかを考えるようにはしていますが、指導において重きを置く点や、教員の心構えなどをこの研修を通して学びたいと思います。

#### ○研修の振り返り

- ▶ 人権教育は難しいものだと思いつけていましたが、教員である自分自身の言動から人権教育は始まっていると気付くことができました。働き始めて半年経った今こそ、改めて自分の立ち振る舞いを思い返して気を引き締めたいと思いました。

- ▶ これまでは人権問題に対する正しい知識を身に付けることが重要だと考えていました。しかし、講義を受けて、子ども達の人権に対する正しい知識を得るだけでなく、正しい人権感覚を身に付けることで、子ども達自身が人権問題に遭遇した際に「これは間違っている。」「これは正しい。」という適切な判断ができるようになるということがわかりました。
- ▶ 人権教育では、子ども達一人一人を大切にすること、全ての子どもに対して分け隔てなく声かけをすることなど、教員の人権感覚が基盤になると学びました。だからこそ、まずは私自身が子どもたち一人一人を認め、一人一人を大切にしていこうと改めて考えることができました。



## 小・中学校

### 【特別活動(学級活動の充実)】

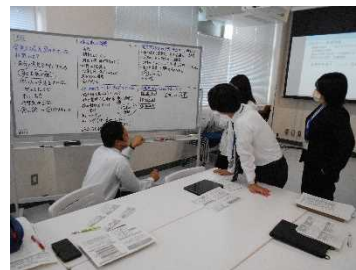
#### ○研修に向けて

- ▶ 学級活動は教科書がないため、どのように指導すればよいのか悩むことが多いです。学級活動の進め方について先輩教員に相談し続けているのが現状なので、研修では新たな気付きやアイデアを得て、一つでも多くの知識を吸収したいです。
- ▶ 特別活動として、学級でどのように活動していけばよいのか、現在悩みながら行っています。どのような活動が子ども達の学びになるのか、教科指導とはまた違う一面にがあるため難しいと感じることが多いです。今回の研修を通して特別活動を行う意義や、学級活動を充実させていく方法について学びたいと思います。
- ▶ 特別活動において、よりよい合意形成の方法を模索したいです。これまで学級委員や文化祭の指揮者決めなど学級において合意形成を図る場面が多くありましたが、多数決やくじ引きなどに頼ってしまったことも少なくありません。学級全員が賛成にならずとも、納得解を導き出す方法を学び、今後の学級運営に生かしていきたいです。

#### ○研修の振り返り

- ▶ 学級活動は特別活動の一つで、よりよい学校生活や人間関係を築くためにみんなで話し合いをする活動ですが、正直、今まで子ども達の話合い活動をメインに行っていませんでした。これからは、①問題の発見・確認という過程から、②話し合い(合意形成)を経て、③実践、振り返りまでしっかり考えて行いたいと思いました。①では子ども達が発見し共有できる場をつくる必要があると感じました。グループの先生からいろいろな取組も聞けたので、自分のクラスで実践してみたいと思いました。
- ▶ 「合意形成」、この言葉の意味をしっかり理解しながら、学級活動をしたことは正直なかったと思います。今回の研修により、子ども達と考えた学級目標を達成するために学級活動をするという目標ができました。話し合い活動をしてみたい内容がいくつかあるので、時間をうまく見付けて実践しようと思います。「自分たちの学校生活をよくするための話し合い」であり、「社会に出てつながりながら生きる」ということを背景として理解しながら学級活動をしていきたいと思いました。

- ▶曖昧な認識でいた特別活動でしたが、今回の研修で学級活動に明確な目的をもって子ども達に活動をさせたいと思いました。また、活動を通して課題を見付けたり、その課題を自分達で解決したりするための問題解決能力も子ども達に身に付けさせたいと思いました。



## 小学校【授業実践研修に向けた事前研究①】

### ○研修に向けて

- ▶現在、自分なりに教材を読み深め、児童に身に付けさせたい力は何かを考えながら教材研究を行っています。教材を読み深める中で本当にこの解釈でいいのか、よりよい指導法はないのかと悩むことも多いです。自身の指導スキルが未熟なばかりに手探りで考えていることが多いので、事前研究を通していろいろな人の考えを聞き、より多くの指導観、教材観を学んでいきたいです。
- ▶授業研究は日々行っていますが、失敗の連続だと感じています。今回、他の先生方と授業をつくりあげていくことがとても楽しみです。授業構成から発問の精選に至るまでたくさん吸収して自分の授業に生かしたいと思います。
- ▶今までの研修で、様々な教科についての指導法を学ぶことができました。その学びを生かし、実際にどのような授業が考えられるのか、みんなで話し合うのが楽しみです。様々な考えに触れ、自分の引き出しを増やしていきようにしたいです。

### ○研修の振り返り

- ▶操作活動が含まれる授業を行う時、ついつい活動に気を取られがちですが、その操作活動の中に既習事項を組み込まなければ意味がないと感じました。めざす子どもの姿に到達するためには教員が何か工夫や声かけなどをしないとイケませんが、まだまだできていないことが多いので、研修を通して学んでいきたいです。子どもから言葉を引き出したい時に、私は誘導尋問のようになりがちですが、子どもから考えを引き出したいのであれば、考えを深める時間をもっと与える必要があると思いました。
- ▶子どものつぶやきを入念に予想したり、そのつぶやきを引き出すための言葉かけや、つぶやきに対する返答を考えたりしておくことで、安心して授業に臨めると思いました。学習活動がただの作業ではなく、子どもに考えさせたいポイントをしばった活動になるよう意識していきたいです。授業を進めないといけないう気持ち先行してしまいがちですが、子どものつぶやきや知りたいという気持ちを大切にしながら授業を展開していきたいと思いました。





## 中学校【授業実践研修に向けた事前研究①】

### 【国語科】

#### ○研修に向けて

- ▶授業実践に向けての研修を重ねる中で、「めざす子どもの姿」から授業を考えることを意識してきました。教科の特性を生かし、対話を通して生まれる学びをどう取り入れるかという点についても学びを深めたいです。

#### ○研修の振り返り

- ▶先輩の先生の指導案を見たり、見る前に自分たちで考えてみたりしました。比べてみると指導案の方がより手立てが細かく、生徒が実際に動く様子が思い浮かぶ様でした。研修でよく言われているめざす子どもの姿を具体的に想像できているからこそだと思いました。次回は班であげた授業者の意図やポイントを基に授業動画を見たいと思います。
- ▶他の方の指導案から授業を考えるという体験はとてもためになりました。また、班の方と共に考えた授業はとても楽しそうなものになったので、機会があればチャレンジしてみたいと思います。討論をする前段階においては、班内で自分の意見の強みだけではなく弱みを考えさせる機会をつくることで、より説得力のある意見を練り上げられることを再認識しました。実際に授業で討論してみたいと考えていたので今回の学びを生かしたいと思います。

### 【社会科】

#### ○研修に向けて

- ▶日頃の授業について同じ教科の仲間からアドバイスを貰えることはすごく貴重なので、吸収できるものは吸収していきたいと思います。また、授業の展開を考える上で自分の思いもよらない視点からの発問や、具体的な手立てについて触れることで新たな気づきを得たいと思います。周りの人からの意見を取り入れる際に注意する点なども聞きたいと思います。

#### ○研修の振り返り

- ▶1時間の授業を1人で考えることが多いため固定的な流れの授業が多くなりますが、班で授業を考えることで1時間の授業で考えさせられることは多くあり、柔軟な発想を持つことが大切であるを知ることができました。また、資料を用いる際にはどのような視点を持たせるのか、資料の読み取りから何を考えさせるのか等、その先を見据えて活用していく必要があることに改めて気づき、生徒像を思い浮かべることが授業の展開にまで影響していることの意味を実感しました。明日の授業から取り入れられる部分も多く、生徒にとっても学びが深まるように工夫していきたいと思います。
- ▶授業実践研修を通して、一つの単元の授業について他の人と意見を共有することで自分自身の視野も広がり、その授業に対して新たな考えを持つことができました。考えさせたいことを明確にすることで、展開も考えやすくなり、問いに対しても多面的・多角的に捉えられると感じました。

### 【数学科】

#### ○研修に向けて

- ▶指導案の留意点や生徒への支援の仕方等の記述の仕方を学んでいきたいです。生徒のつまずきそうな点や、生徒への伝え方など、実践的なポイントを身に付けていきたいです。

## ○研修の振り返り

- ▶三平方の定理を題材に班で話し合う中で、自分にはない考えを得ることができたので、実際に自分がこの単元を教える時には学んだことを意識したいと思いました。また、この単元だけでなく、他の単元でも、子どもたちのつまづきポイントに寄り添って、めざす子どもの姿に近付けるように頑張りたいと思います
- ▶証明の方法について意見交換ができたのはとてもよかったです。数学の中でも難しい場面で、誰もが苦悩するところかと思います。他の先生方も同じように苦悩されているのを見て少しホッとしました。それと同時に、見て見ぬふりをしていたところにメスを入れる気持ちで意見を出し合うことができ、いい案が出たときは班のメンバーみんなで「なるほどな」と納得することができました。

## 【理科】

### ○研修に向けて

- ▶先輩の指導案を見ることで、今構想を練っている授業実践に向けた指導案において足りない部分は何かを学びたいと思います。これから先、仲間と共に指導案を作り上げていく参考にしたいです。

### ○研修の振り返り

- ▶「音」の単元で音の大小と振幅、音の高低と振動数をどう結びつけるかを考える際に、視覚的に、感覚的に感じさせる方法について意見を交流することができました。今日学んだことを実際に授業で生かしていきたいと思います。一人では発想できないことを他の先生方と意見交換することで、新たな視点を得ることができました。



- ▶ここまで学んできたことを生かしながら、めざす子どもの姿を実現できるような指導方法を具体的に考えることができました。今回知った Web サイトは今後利用したいと思います。1人1台のタブレット端末を有効活用していきたいと考えていますが、タブレット端末に夢中になってしまわないように事前指導しておくことも大切であると感じました。

## 【音楽科】

### ○研修に向けて

- ▶オペラについての指導では、生徒たちが知らない知識も多いと思うので、どこまで教えて、どこから考えさせるのかを明確にし、知覚と感受、曲の背景なども関連させる指導の在り方を学んでいきたいです。

### ○研修の振り返り

- ▶先輩の指導案を見る前に、これまでの研修での学びを総合的に生かしながら教材研究ができました。知覚と感受の仕分けや、めざす子どもの姿など、以前は書きにくいと感じていた項目がスラスラ出てくるようになり、また同期との考察も盛り上がり大変有意義な時間となりました。
- ▶アイーダは自分自身も扱ったことがなく未知の教材でしたが、落ち着いて知覚と感受、背景を整理すると繋がっている部分が見えてきたので、どこに焦点化したらよいのかわかりました。みんなで意見を出し合う中で、音楽の苦手な生徒やオペラに親しみのない生徒にも、アイーダトランプットによって華やかさや何かが始まる予感を生むということ、日常生活と関連付けたり比較したりすることで気付かせることができるのではないかと考えることができました。

## 【美術科】

### ○研修に向けて

- ▶ 今回の事前研究では指導案から授業者がどのような内容、どのような気付きを与えていきたいと考えているのか読み取っていきたいです。また、自分ならどのように授業をしていくのかも考えながらグループ活動に取り組んでいきたいです。

### ○研修の振り返り

- ▶ みんなと多様な意見や考え方を交換する過程で、一つの授業に対する深い洞察を得ることができました。単独での考えでは気付かなかった新しい視点やアプローチを学べたことは大変貴重です。この研修で得た知識や気付きを、現場で積極的に取り入れ、より質の高い授業づくりを目指していきたいと思います。
- ▶ 今回は、感じる活動、主題を生み出す活動、構想を練る活動、想像的に表す活動にわけて、それぞれについて気付いてほしいこと、感じてほしいこと、考えられるようになってほしいことやそうなるための手立てを考えました。具体的な子どもの姿を考えることが難しくとても悩みました。授業で身に付けてほしい力や伸ばしたい力を明確に持っていないと授業で生徒が実際に身に付けられる力は限られてしまうのだらうと思います。1時間1時間、その時間に生徒に気付かせたり、身に付けさせたりしたいことを明確に持てるようにしたいと思います。

## 【保健体育科】

### ○研修に向けて

- ▶ 授業案を考える上で改めて注意しなければならない点や確認しなければならないポイントなどを学びたいです。また、めあてに向けた活動の中で達成が難しいと思われる生徒に対する対応等も学びたいです。

### ○研修の振り返り

- ▶ 今回、バスケットボールの指導案を作成するにあたり、たくさんの意見交換を行い、共有しました。その中で、子どもに何を考えさせたいのか、何を分かってほしいのか、何ができてほしいのかを想像しながら考えていきました。手立てや指導の留意点を考えるのが難しく、どのような声かけが必要なのかも考えましたが、実際、生徒がわかるように説明するのは簡単ではないと思います。指導案を作成するためには、細かく、めざす子どもの姿を想像することが大切だと感じました。
- ▶ グループで授業を考えていく中で、それぞれの側面に対してめざす子どもの姿を考えることが、教員が行う手立てや声かけにつながっていくと改めて感じました。また、学習指導要領に基づきながらめあてを工夫することでより中身の濃い1時間になると感じました。どんな声かけが効果的なのか、場の設定はどうしたらいいのか、日々の授業で考えながら実践していきたいです。

## 【技術家庭科(技術分野)】

### ○研修に向けて

- ▶ 研究授業案の検討に向けて、過去の授業実践から学べることを様々な角度から学び、吸収できるようにしたいと思います。
- ▶ 自分が今まで行ってきた授業内容を振り返り、生徒たちがより深い学びをするためにどのような活動内容を行えばよいのかを考えていきたいです。

## ○研修の振り返り

- ▶過去に行われた金属加工・鋳造の授業を基に、どのように子ども達に考えさせ、取り組ませていくのかを考えました。材料加工の技術の中では、木材加工をすることが多く、金属加工を取り入れることはあまりありません。鋳造の技術を教えることや金属加工を取り入れることは難しいと思っていましたが、思ったよりも取り入れやすかったです。機会があればぜひ、私の授業でも取り入れていきたいと思いました。次回の授業研究の検討でも自分の実践なども踏まえて、積極的に検討していきたいです。
- ▶過去の先輩の授業について生徒側になって意見を出し合ったことで、違った視点から授業を考えることができました。また、材料加工の鋳造の部分は私自身やったことがない範囲だったので多くの知識が得ることができました。

## 【技術家庭科(家庭分野)】

### ○研修に向けて

- ▶授業に向けて本格的に考えるため、実際に生徒を想像しながら授業を計画しないといけないと思うと不安です。事前に計画を立ててよりよい授業になるように話していきたいです。
- ▶実際の授業で先生方がどのような工夫をされているのかを学びたいです。また、それを自校で取り入れるためには、どのように工夫すればよいのかを考えたいと思います。

### ○研修の振り返り

- ▶どの授業においても生徒が考える時間を確保することや新たな気づきを得る場を設定することが、生徒の生きる力に繋がるのだと感じました。そのために、他者と意見を交流する機会や自分の生活を見直す機会を教員が意図的に仕組んでいく必要があると思いました。
- ▶レポートの共有場面について具体的に考えることで、目的に応じてペア・グループ・全体などの形態を考えなければならないと改めて感じました。様々な考えを知ることが目的なのか、話すのが苦手な生徒にも話す機会を確保することが目的なのかなど、それぞれの意図に応じて活動形態を工夫していきたいと思いました。

## 【外国語科】

### ○研修に向けて

- ▶初任者研修の教科指導の集大成として、まずは去年の先輩の動画から見て学ぶことになるため、どのような視点で授業観察を行うのかをよく考えて、グループで意見交流していきたいです。
- ▶これまで英語の授業づくりについて、指導方法や効果的な活動等を学んできました。今回からの事前研究では、学んできたことを生かして、生徒が主体的に学習したり、力を身に付けたりするための授業について具体的に考えていきたいです。

### ○研修の振り返り

- ▶受動態の授業展開を考えていくのは非常に難しかったです。主体的な言語活動を考えて班で共有していく中で気付いたことは、生徒の実生活により近いことを題材にした方が、より主体的に考える機会を与えたり、モチベーションを高めたりすることができるのではないかとことです。これからも、より生徒の学習意識を高めるためにできる工夫を考えていきたいです。